



学校だより

6月号

希望【きぼう】 幸福【しあわせ】 優愛【やさしさ】
岸谷小ホームページ <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/kishiya>

令和8年5月29日
横浜市立岸谷小学校

「学援隊お願いします」の会

校長 本庄 則子



アジサイがきれいに色づきはじめる季節になりました。新年度が始まって2か月が過ぎ、5,6年生は高学年らしく様々な活動に取り組み、1年生は少しずつ小学校に慣れてきました。新しい学びの場で自分のペースがつかめてきたお子さんも、困ったり課題が見えてきたりするお子さんもいます。ご心配なことがありましたら、担任や児童支援専任、養護教諭等、話しやすい教員にご相談ください。

さて、5月には毎年、「学援隊お願いします」の会が行われます。学援隊は、子どもたちの登下校をボランティアで見守ってくださる地域の方々が編成され、現在、岸谷小では50名前後の方々が活動されています。緑のジャンパーやベストを着用して、学区内の危険な場所で見守りや交通整理をしてくださる学援隊の方々。先日のお申し込みの会では、子どもたちに向けてこのようなお話がありました。

- 挨拶をしてくれる子が増えてうれしいです。みなさんから力をもらっています。
- 20年以上、岸谷小の子どもたちを見守っています。
- 手をあげて横断歩道を渡るとき、車の運転手さんの方を見て、確認してから渡りましょう。
- 朝（登校時）もですが、帰り（下校時）や放課後も気をつけましょう。特に、坂道は危ないので、走らないようにしましょう。
- 生麦駅の近くでは、踏切を渡らず、歩道橋を渡るようにしましょう。（小学生は、登下校だけでなく、放課後も子どもだけでは踏切を渡らないように学校では指導しています）

毎日見守ってくださる方の言葉は重いです。子どもたちは、しっかり聞いていました。

学援隊の方々も高齢化しており、参加してくださる人数が減ってきて課題になっているというお話も毎年いただいています。学校だけ、家庭だけ、地域だけ、それぞれの対応だけでは子どもを取り巻く課題を解決に導くのが難しい昨今、岸谷・生麦地域では、地域全体で子どもの成長を支えていただいていることを実感しています。5月26日には生麦中ブロックの「学校・家庭・地域連携事業実行委員会」も開かれました。様々な場面で情報共有をしながら、子どもたちの健やかな育成のために学校も努力していきますので、保護者・地域の皆様の力をお貸しいただけますようお願い申し上げます。

3年生の学習の様子



3年生から、理科と社会の学習が始まりました。理科では、ひまわりの種やホウセンカの種を植えたり、虫の観察をしたりしています。

社会科では、岸谷の町の東西南北に何があるのかを町探検を通して考えています。

2年生の生活科で学習したことを思い出しながら、新しい教科にも意欲的に取り組んでいる姿が印象的でした。

1・4年生交通安全教室



5月15日に、1・4年生を対象にした交通安全教室が行われました。1年生は「安全な歩行の仕方」、4年生は「安全な自転車の乗り方」を鶴見警察署や区役所の方に教えていただきました。子どもたちは、真剣に話を聞き、実践していました。子どもの交通事故が増えているので、今回学んだことを日常生活に生かしてほしいと思います。